

長期的視点からの提言検討委員会WG 4の設置について

委員会の設置趣旨：部門横断的な組織を作り，機械工学の学理と社会的使命に基づき，定量的かつ俯瞰的な観点から，以下の事項について具体的な提言を行う。

[既設WG]

WG 1：将来のエネルギー源・エネルギー利用に関する定量的検討評価と提言

WG 2：人工物に対する信頼性・ロバスト性の確立と危機に対する管理制御方法

WG 3：工学を社会に対して適正に説明する方法とそのための機械技術者の人材育成

[新設WG案]

WG 4：福島原発事故の教訓から学ぶ工学の原点と社会的使命 ～安全・安心社会構築に向けて～

Learning Social Mission of Engineering from Fukushima-accident

---Toward Reliable and Safety Society---

設置期間：2012年1月～2013年3月（予定）

設置趣旨：東日本大震災が引き起こした福島第1原発事故は、工学と技術が支える社会経済システムの脆弱性の露呈と、その価値創成を担う技術者・経営者・組織に対する社会からの信頼を失墜させた。

これは、科学技術・イノベーション創造立国を国是とする日本にとって重大な危機であり、21世紀における持続可能な日本と世界への貢献の実現には、この脆弱性の抜本的強化と技術への信頼の復元が必須である。

本WGにおいてはこの問題認識に立って、次の視点からの掘り下げを行い、機械工学の学術的かつ社会的使命の再確認と、その実践に活かすとともに、社会への発信にも貢献する。

1. 東日本大震災と巨大津波による原発の教訓から学ぶこと
2. 1. 項から工学と工学が創成する社会経済システムの信頼性のあるべき考え方の一般化
3. 2. の成果を基にした危機管理面も含めた安全・安心社会強化に向けた提言

委員構成：委員長：柘植綾夫（芝浦工業大学 学長）

幹事：矢部 彰（産業技術総合研究所 理事、本会副会長）

委員：小澤 守（関西大学教授、副学部長）

北村隆行（京都大学教授 元副学長、本会理事）

岸本喜久雄（東京工業大学 教授、本会副会長）

近藤恵嗣（福田・近藤法律事務所）

土屋総二郎（デンソー 取締役副社長、本会副会長）

前川 治（東芝 執行役常務）

森下正樹（日本原子力研究開発機構、副部門長）

オブザーバー：金子成彦（東京大学 教授、本会筆頭副会長）

森村 勉（東海旅客鉄道 専務取締役、本会監事）

（上記のほか必要に応じ、随時委員の追加を行う）